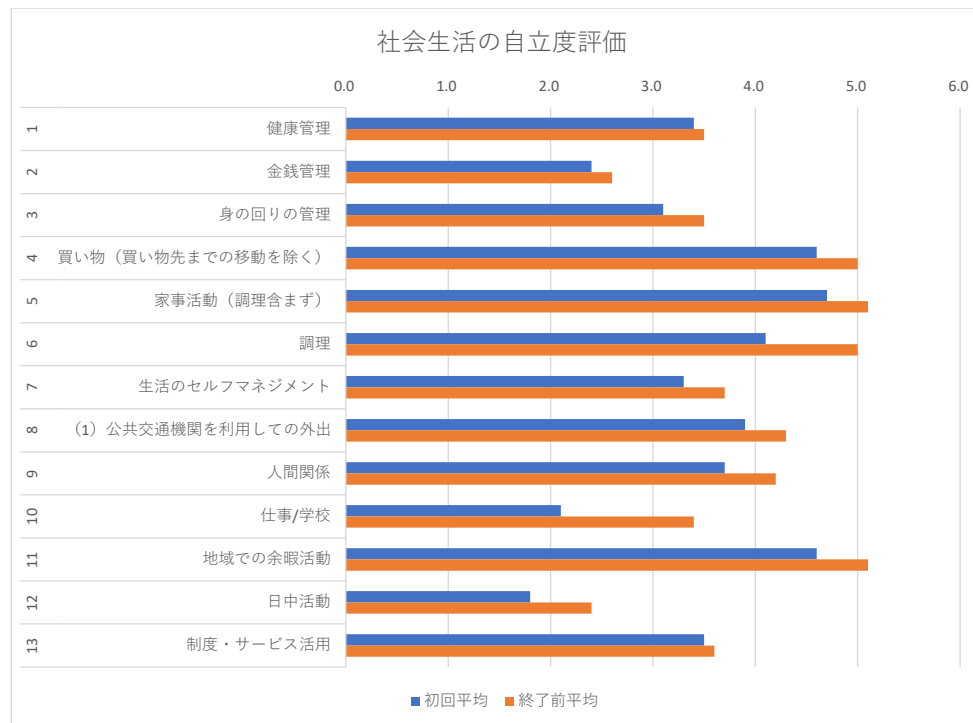


社会生活の自立度評価 (SIM)

	項目	初回平均	終了前平均	評点
維持する社会的な生活の項目	1 健康管理	3.4	3.5	0.1
	2 金銭管理	2.4	2.6	0.2
	3 身の回りの管理	3.1	3.5	0.4
	4 買い物 (買い物先までの移動を除く)	4.6	5.0	0.4
	5 家事活動 (調理含まず)	4.7	5.1	0.4
	6 調理	4.1	5.0	0.9
	7 生活のセルフマネジメント	3.3	3.7	0.4
参加する積極的な活動の項目	8 (1) 公共交通機関を利用しての外出	3.9	4.3	0.4
	9 人間関係	3.7	4.2	0.5
	10 仕事/学校	2.1	3.4	1.3
	11 地域での余暇活動	4.6	5.1	0.5
	12 日中活動	1.8	2.4	0.6
共通項目	13 制度・サービス活用	3.5	3.6	0.1



評価対象者：14名

評価結果

- ①初回から終了前評価を比較すると、12項目すべてで改善が見られた。また、改善が図れた者が多かった項目では、第1位が身の回りの管理、次いで生活のセルフマネジメントだった。
- ②評価項目の中で特に改善が図られたのは、評価点が高い順に、仕事/学校 (+1.3)、調理 (+0.9)、日中活動 (+0.6) だった。
- ③本年度はコロナ禍以降中断していた、調理実習を再開したことで、調理の評価が+0.1 → +0.9に高くなった。これは、いかに実践することが改善への有効性を示した。
- ④利用者の多くは退院後利用開始となっており、生活の場の変化によって「社会の一員として積極的に参加する項目」に影響を与えていることも分かった。